

平成27年度当初予算を可決

～地方創生による「にぎわいと安心のまちづくり」～

本市は、平成27年度から31年度までの5カ年で約46億円の財源不足が見込まれているため、行財政改革の着実な実施に加え、投資事業の平準化などにより、收支の均衡を図っていくこととしています。このようなかで、27年度当初予算は、南海トラフ地震対策をはじめとする安全・安心のまちづくりを最重点に、総合計画第2次実施計画に登載された実施事業を着実に推進することを基本とし、地域や市民生活に密着した事業を中心とした予算編成となっています。

市長当初予算説明要旨

まちの環

官民連携基盤整備調査事業では、人口が減少している本市南部の低未利用地を利用し、地域の強みを生かした交流・活性化

の拠点として地域振興を図るとともに、桂浜との連携・一体化による観光振興と併せて、南海トラフ地震への備えにもつながる事業活動等を推進するため、基盤整備に関する調査を行う。

（仮称）北消防署では、基本構想を策定し、基本・実施設計

モデル事業では、26年8月の豪雨災害を受け、災害現場と災害対策本部を結ぶシステムを鏡・土佐山地域に導入する。

人にやさしい低炭素都市の実現に向け、省エネルギー設備の導入を伴う事業所の移転や新增設の際に、初期投資を軽減する

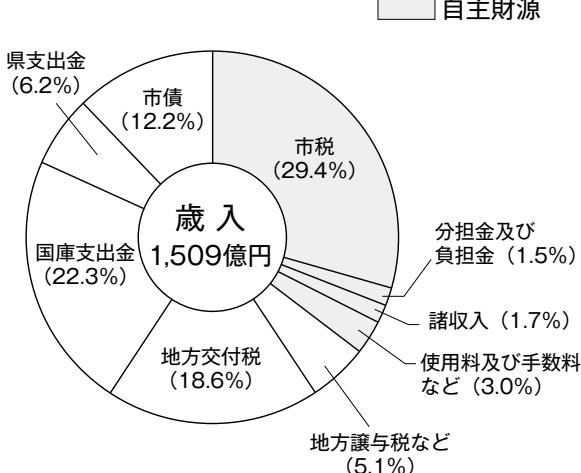
新産業団地整備では、県市共同で取り組んでいる（仮称）高知一宮団地については、残る用地の取得および開発協議等を経て工事に着手し、28年度中の工事完了を目指す。また、（仮称）仁井田産業団地については、実施設計や用地取得に向けた調査委託等を進める。

育みの環

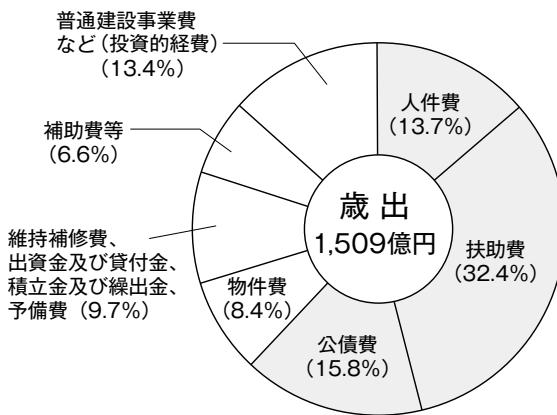
では、工期延長と新庁舎建設の関係から、来春には市民図書館本館および点字図書館を解体し、同複合施設の西敷地に仮設図書館を設置する。

自立の環

公共施設マネジメントの推進については、26年度に策定した公共施設白書に基づき、国から求められている公共施設等総合管理計画として位置付けられる公共施設マネジメント基本計画を策定する。



平成27年度 一般会計予算構成



義務的経費

に着手しており、27年度は用地取得および基本・実施設計の完了後、本体工事に着手し、29年4月の開署を目指す。

地産の環

春野町の排水対策では、仁ノ地区に増設する排水機場の基本設計を完了させ、用地測量および実施設計を進める。また、西畠地区については、課題の把握と分析に努め、湛水被害の軽減に向けて暫定的な対策を含めた調査・検討を進める。

審議日程 (3月定例会)

5日	開会	行財政改革調査・南海地震対策調査・都市再生調査特別委員会中間報告
10日	代表質問	市長提出議案提案理由説明
11日	平田文彦 (新風クラブ) 長尾和明 (市民クラブ)	土居ひさし (新こうち未来) 江口善子 (日本共産党)
12日	寺内憲資 (公明党) 高橋正志 (公明党) 門田権四郎 (市民クラブ) はた愛 (日本共産党)	江口善子 (日本共産党) 清水おさむ (新風クラブ)
13日	戸田二郎 (新こうち未来) 高橋正志 (公明党) 門田権四郎 (市民クラブ) はた愛 (日本共産党)	戸田二郎 (新こうち未来) 高橋正志 (公明党) 門田権四郎 (市民クラブ) はた愛 (日本共産党)
14日	人事議案提案理由説明 採決	人事議案提案理由説明 採決
15日	常任委員会	常任委員会
16日	人事議案採決	人事議案採決
17日	閉会	閉会